

2022年12月7日
一般社団法人 日本IR協議会

「第219回IRサークル」開催のご案内

「2023年の資本市場展望——内外金融経済環境について」

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素は当協議会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、2023年最初の第219回IRサークルについて上記テーマにて開催いたしますのでご案内申し上げます。

今回は、みずほ証券株式会社 エクイティ調査部 チーフ株式ストラテジストの菊地 正俊(きくち まさとし)様から、2023年の資本市場について、景気や為替、外国人投資家の動向、国内外の経済・地政学リスク状況などもまじえてお話いただきます。

講師へのご質問はプログラムの後半に質疑・応答の時間を設け一括して受け付けますが、事前に受付サイト(外部サイト:<https://questant.jp/q/jira230105>)にご応募いただけましたら、その一部を質疑・応答で採用いたします。また、後日のご質問はお受け出来かねますので予めご了承下さい。

敬具

記

日 時 : 2023年1月5日(木) 15:00~16:30
会 場 : 日本工業倶楽部会館3階大ホール 東京都千代田区丸の内 1-4-6
(最寄り駅:JR 東京駅 丸の内北口から徒歩2分/地下鉄 丸の内線 東京駅下車)

プログラム : 15:00~16:30 ご講演と質疑・応答
みずほ証券 エクイティ調査部 チーフ株式ストラテジスト 菊地 正俊氏

【略歴】1986年東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000年にメリルリンチ日本証券を経て、2012年より現職。1991年米国コーネル大学よりMBA。日本証券アナリスト協会検定会員、CFA協会認定証券アナリスト。日経ヴェリタス・ストラテジストランキング及びインスティテューショナル・インベスター誌ストラテジストランキング2017~2020年1位。

著書に「日本株を動かす 外国人投資家の思考法と投資戦略」「米国株投資の儲け方と発想法」(日本実業出版社)、「アクティビストの衝撃」(中央経済社)、「相場を大きく動かす『株価指数』の読み方・儲け方」、「日本株を動かす外国人投資家の儲け方と発想法」(日本実業出版社)、「良い株主 悪い株主」(日本経済新聞出版社)、「なぜ、いま日本株長期投資なのか」(きんざい)、「株式投資 低成長時代のニューノーマル」「外国人投資家が日本株を買う条件」(日経)、「日本企業を強くするM&A戦略」「外国人投資家の視点」(PHP)「お金の流れはここまで変わった」「外国人投資家」(洋泉社)、「外国人投資家を買う会社・売る会社」「TOB・会社分割によるM&A戦略」「企業価値評価革命」(東洋経済)、訳書に「資本主義のコスト」(洋泉社)、「資本コストを活かす経営」(東洋経済)がある。

募集人数：50名(ご参加いただける方には参加承認のご連絡を致します)

申し込み方法：日本IR協議会のウェブサイト(<https://www.jira.or.jp>)からお申込ください。

その他：

●事前質問受付(<https://questant.jp/q/jira230105>)



●後日オンライン聴講(収録アーカイブ配信)の募集もございます。ご活用ください。

※※※参加希望の方は、必ず申し込みをお願い致します。※※※

※主催者以外のご講演と質疑応答の録音・録画は固くお断りします。